

渡辺市長の施政方針 抜粋

施政方針	第3 まちを支える人づくり		第6 構想の実現に向けて	
	社会教育の充実	公民館	協働によるまちづくりの推進	公民館
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> 市民が学び直しをする機運の高まりに応じて、出前講座や官学連携による「きさらづ市民カレッジ」の開催など、より多くの市民・団体等が参加できる学習機会の創出に取り組んでまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の多様なニーズに応じた学びの機会を提供し、自主的な社会教育活動を促進するとともに、地域社会における新たなコミュニティの場を創出してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 更なる地域自治の活性化をめざし、地区担当職員制度の充実や各地区まちづくり協議会への支援を強化するとともに、地区間や関連団体との連携を深めてまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の生涯学習・文化活動の中核的役割を担うとともに、各地域の多様な主体による取組を支援し、新たな価値とつながりを創出してまいります
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> 市民の学習ニーズに応えるため、官学 連携による「きさらづ市民カレッジ」の開催など、より充実した学習機会 や交流の場の創出に取り組んでまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民ニーズに応じた学習機会を提供するとともに、より多くの市民・団体が利用しやすい、未来につなげる地域コミュニティ活動の拠点づくりに向けた取組を推進してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治の更なる推進に向け、地区まちづくり協議会に地区担当職員を派遣するとともに、地域コミュニティの交流拠点である金田地域交流センター「きさてらす」や公民館を活用し、地域の課題解決に自ら取り組む「市民力」、「地域力」強化を促進してまいります。 	
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人ひとりが健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、多種多様な学習機会を提供するとともに、その成果を地域社会で活かせるように支援してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用し、学習機会の多様化・拡充に取り組み、コミュニケーションや交流の場として豊かな人間関係を構築するとともに、地域の活性化を支える人材を育ててまいります。 また、地域交流の拠点としての機能を維持するため、施設・設備の定期的な補修や長寿命化を進めてまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治の更なる推進に向け、地区まちづくり協議会と地区担当職員の連携を図るとともに、市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」や金田地域交流センター「きさてらす」、各公民館を市民の活動拠点として活用しながら多様な主体間の交流による「市民力」、「地域力」の強化に向け取り組んでまいります。 	
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人ひとりが生涯を通じて主体的に学習するための環境整備や学習の成果を地域社会で活かすための仕組みづくりを進めてまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設規模に応じた自習スペースや市民の居場所としてのフリースペースづくりを推進してまいります。 また、公共施設予約システムの利用促進やデジタル弱者を対象とした「スマホ講座」などを実施するとともに、個別施設に応じた「公民館長寿命化計画」を策定し、老朽化対策に取り組んでまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」において、市民活動の牽引役となる人材の育成と市民活動団体間の交流・連携を促す機会を提供することにより、市民力の強化を図ってまいります。 地域自治を担う地区まちづくり協議会と地区担当職員の連携を強化し、地域力の向上に取り組んでまいります。さらに、行政ポイント制度の充実を図り、市民の社会貢献活動や地域活動への積極的な参加を促してまいります。 	